

平成23年 第3回定例会の審議案件と結果

番号	件名	結果
議案第34号	常総市総合計画審議会設置条例の一部を改正する条例について	可決
議案第35号	常総市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第36号	常総・下妻学校給食組合の解散について	可決
議案第37号	常総・下妻学校給食組合の解散に伴う財産処分について	可決
議案第38号	工事請負契約の締結について	可決
議案第39号	改築工事委託に関する協定の締結について	可決
議案第40号	平成23年度常総市一般会計補正予算(第1号)	可決
議案第41号	常総市議会議員の議員報酬の特例に関する条例について	否決
議案第42号	合併特例債の活用期間延長を求める意見書提出について	可決
議案第43号	合併特例債の活用期間延長の働きかけを求める意見書提出について	可決
推薦第2号	常総市各種委員の推薦について	推薦

平成23年 第4回臨時会の審議案件と結果

番号	件名	結果
議案第44号	市民の健康被害を防止するための放射線の安全基準と教育現場における防護対策の早期制定を求める意見書提出について	可決
推薦第3号	常総市農業委員会委員の推薦について	推薦

補正予算について
 補正総額は2千8百94万6千円を増額するもので、予算規模は2百21億8千8百94万6千円となるものです。
 主な内容として、引き続き東日本大震災に関わる復旧事業費の計上及び本年度当初予算の見直しに伴う減額が主なものです。
 歳入については、復旧事業費に関わる国庫補助金、市債の計上のほか、多くの皆様か

議案第40号
 平成23年度常総市一般会計補正予算(第1号)

平成23年常総市議会 第3回定例会
可決された
主な議案
 平成23年第3回常総市議会(定例会)が、6月1日から6月15日まで15日間開催されました。
 今定例会には議案は10件が提出され内9件が原案のとおり可決されました。また、常総市各種委員推薦の人事案件が提出され推薦されました。可決された主な議案は次のとおりです。

○高崎坂東線について
 質問
 今回の大震災により、常総市も多大な被害を被った。市民の皆様が安全安心な生活を取り戻すために早急な復興事業推進が必要であり、合併特例債の執行も大幅な見直しが必要とされるところであるが、

合併特例債の活用を
 考える
 水野 昇 議員

一般質問
 15名通告順

らの義援金を計上いたしました。歳出については、災害関連事業として土木施設及び教育施設の復旧事業、被災した地域集会施設を修繕するための補助金の新設、太陽光発電システム設置補助金の増額などを計上いたしました。
 当初予算の見直しについては、職員の時間外勤務手当、地震の発生により執行が不要となった経費、節電に伴う光熱水費などが減額計上されています。
 これらのことに関する協議につき、地方自治法の規定に

高崎坂東線についてはこれまで、本場にいろいろな問題が提起されてきたが、生活関連であり、地元住民の総意で早期実現の会もでき、今後の方向性の開示や位置づけを望む声があります。高くなるというのが現状である。そのため、合併特例債の見直しの中で、高崎坂東線の認定を視野に入れて執行部の対応策を伺う。
 答弁(企画部長)
 合併特例債事業については、西幹線道路、つくば下総広域

高崎坂東線についてはこれまで、本場にいろいろな問題が提起されてきたが、生活関連であり、地元住民の総意で早期実現の会もでき、今後の方向性の開示や位置づけを望む声があります。高くなるというのが現状である。そのため、合併特例債の見直しの中で、高崎坂東線の認定を視野に入れて執行部の対応策を伺う。

高崎坂東線についてはこれまで、本場にいろいろな問題が提起されてきたが、生活関連であり、地元住民の総意で早期実現の会もでき、今後の方向性の開示や位置づけを望む声があります。高くなるというのが現状である。そのため、合併特例債の見直しの中で、高崎坂東線の認定を視野に入れて執行部の対応策を伺う。

平成23年常総市議会 第4回臨時会
可決された
議案
 平成23年第4回常総市議会(臨時会)が、7月27日の1日間開催されました。
 今臨時会には議案1件・推薦1件が提出されそれぞれ原案のとおり可決・推薦されました。